ＺＳＯＲ－２００工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**



平場：ＺＳＯＲ－２００工法（密着工法　平均厚２.０㎜）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | 層間プライマーＥ | ０.１㎏ |
| ２ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ | １.３㎏ |
| ３ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ | １.３㎏ |
| ４ | ＤＳトップ・ゼロ | ０.２㎏ |

立上り：ＺＳＯＲ－２００Ｌ工法（密着工法　平均厚２.０㎜）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | 層間プライマーＥ | ０.１㎏ |
| ２ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ 立上り用 | １.３㎏ |
| ３ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ 立上り用 | １.３㎏ |
| ４ | ＤＳトップ・ゼロ | ０.２㎏ |

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| 層間プライマーＥ | １４㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン樹脂プライマー（弱溶剤系） |
| エバーコート  Ｚｅｒｏ－１ Ｓ | １８㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン防水材 |
| エバーコート  Ｚｅｒｏ－１ Ｓ 立上り用 | １８㎏／缶  ８㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン防水材立上り用 |
| ＤＳトップ・ゼロ | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 平場面：ＺＳＯＲ－２００工法 | 立上り面：ＺＳＯＲ－２００Ｌ工法 |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| 層間プライマーＥ塗布 | |
|  |  |
|  | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ  立上り用塗布（１層目） |
|  |  |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ塗布 （１層目） |  |
|  |  |
|  | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ  立上り用塗布（２層目） |
|  |  |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ塗布 （２層目） |  |
|  |  |
| ＤＳトップ・ゼロ塗布 | |

**施工要領**

**平場**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | 層間プライマーＥ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、層間プライマーＥをローラー等の工具で０.１５㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ塗布（１層目） |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓをコテ等の工具を用いて１．３㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ３ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ塗布（２層目） |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓをコテ等の工具を用いて１.３㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ４ | ＤＳトップ・ゼロ塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＤＳトップ・ゼロを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ５ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

**立上り**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | 層間プライマーＥ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、層間プライマーＥをローラー等の工具で０.１５㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ 立上り用塗布（１層目） |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ 立上り用をコテ・ゴムベラ等の工具を用いて１.３㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ３ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ 立上り用塗布（２層目） |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｓ 立上り用をコテ・ゴムベラ等の工具を用いて１.３㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ４ | ＤＳトップ・ゼロ塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＤＳトップ・ゼロを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ５ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |